

# 関内ホール40周年記念 小山実稚恵 ピアノリサイタル

2026年  
12月24日(木)

[開演] 14:00 [開場] 13:15

[会場] 横浜 関内ホール 大ホール

[入場料] 全席指定 一般: 4,500円

学生(高校生以下): 2,500円

( 要学生証提示、関内ホール  
チケットカウンターのみ取扱い )

\*未就学児の入場はご遠慮ください

## Program

ショパン: ノクターン第15番 ヘ短調 作品55-1  
ポロネーズ第1番 嬰ハ短調 作品26-1  
幻想ポロネーズ 変イ長調 作品61  
アンダンテ・スピアナートと  
華麗なる大ポロネーズ 作品22

シューベルト: ピアノ・ソナタ  
第21番 変ロ長調 D960

\*曲目は変更になる場合がございます

© Hiromichi Uchida



チケット  
発売日

8/25(火)  
10:00

※関内ホールでの発売初日の  
電話予約は13:00 から

チケット  
取り扱い

- 関内ホールチケットカウンター／045-662-8411 (10:00～18:00 休館日を除く)  
窓口販売、電話予約後引取り、代引き発送販売
- 関内ホールオンラインチケットサービス／<https://kannaihall.jp> (要GETTIIIS会員登録)
- カンフェティチケットセンター／Tel :050-3092-0051 (受付時間 平日10:00～17:00)
- チケットぴあ／<https://t.pia.jp/> Pコード:335-389



関内ホール  
Webサイト

小山実稚恵は、圧倒的存在感をもつ日本を代表するピアニストとして、  
チャイコフスキーコンクール、ショパン国際ピアノコンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けています。

昨年デビュー40周年を迎えた小山実稚恵の円熟した魅力を存分にご堪能ください。

### クリスマスに送る特別なプログラム——

聖夜の静けさに寄り添うように、ショパンの陰影と輝きが立ち上がる。ノクターンの深い内省から、  
ポロネーズの緊張、幻想ポロネーズの壮大な精神の旅路へ。

小山実稚恵が紡ぐ一音は闇を照らす光となり、やがて華麗なる祝祭へと昇華する。

後半はシューベルト晩年の傑作、ソナタD960が静かに広がり、時間が止まるような深い安らぎへと導く。

関内ホール40周年にふさわしい、感情と精神が交差する特別なプログラムをぜひお楽しみください。

## 小山実稚恵 (ピアノ) Michie Koyama, Piano

圧倒的存在感をもつ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキーコンクール、ショパン国際ピアノコンクール入賞以来、常に第一線で活躍し続けている。

協奏曲のレパートリーは60曲を超え、国内外の主要オーケストラや指揮者からの信頼も厚く、数多くの演奏会にソリストとして指名されている。

2016年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した『12年間・24回リサイタルシリーズ』(2006年～17年)や『ベートーヴェン、そして...』(2019年～21年)が、その演奏と企画性で高く評価された。2022年からは、サントリーホール・シリーズI「Concerto<以心伝心>」を開催。2026年より、シリーズII「Recital<未来永劫>」を展開している。

これまで共演したオーケストラとして、国内の主要オーケストラはもとより、モスクワ放送響(現チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ)、ベルリン響、ロイヤル・フィル、BBC響、イギリス室内管、ロッテルダム・フィル、シンフォニア・ヴォルソヴィア、ワルシャワ・フィル、モントリオール響、ポルティモア響などが挙げられ、フェドセーエフ、テミルカーノフ、マリナー、小澤征爾といった国際的指揮者と共演している。デュメイ、ギトリス、ブルネロといった名だたるソリストと室内楽で共演する。

ショパン、チャイコフスキー、ロン＝ティボー、ミュンヘンなど、国際音楽コンクールの審査員も務める。

また、東日本大震災以降は、被災地の学校や公共施設などで演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案し、ゼネラル・プロデューサーを務める「こどもの夢ひろげ"ボレロ"」を開催。音楽を通じた心の交流の場、音楽に限らず子どもたちが新たな体験を重ねながら、自分の好きなものを見つけられるような場を創りたいと、情熱を注ぐ。

CDは、ソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び35枚をリリース。2つのベートーヴェン・アルバム『ハンマークラヴィーア・ソナタ他』と『ピアノ・ソナタ第30、31、32番』は、深化するピアノイズムが大きな話題を集め



た。2025年のデビュー40周年記念公演を収めた『ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番』ライヴ盤(2026年5月発売)は、レコード芸術特選盤に選出されている。著書として『点と魂と—スイートスポットを探して』をKADOKAWAより、また平野昭氏との共著『ベートーヴェンとピアノ』(全2巻)を音楽之友社より出版している。

2005年度 文化庁芸術祭音楽部門大賞、2013年度 東燃ゼネラル音楽賞洋楽部門本賞、2013年度 レコード・アカデミー賞(器楽部門『シャコンス』)、2015年度 NHK交響楽団「有馬賞」、2015年度 文化庁芸術祭音楽部門優秀賞、2015年度 ミュージック・ペンクラブ音楽賞受賞。2018年度 大阪府市民表彰を受ける。2017年度には、紫綬褒章を受章している。

東京藝術大学、同大学院修了。吉田見知子、田村宏両氏に師事。



## 40th 関内ホール SINCE 1986 ANNIVERSARY YOKOHAMA KANNAI HALL

- JR京浜東北根岸線「関内」駅下車 北口徒歩6分
  - 横浜市営地下鉄(ブルーライン)「関内」駅下車 9番出口徒歩3分
  - みなとみらい線(東急東横線直通)「馬車道」駅下車 5番出口徒歩5分
- \*お客様用の駐車場はございません。お車の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

### チケットのご予約・お問合せ

関内ホールチケットカウンター Tel:045-662-8411  
(電話10:00～18:00/窓口9:00～20:00 \*休館日を除く)